農の力を未来へつなぐ

NOSAI さが

2020.07
2号

第1回 通常総代会開催

CONTENTS

特集:通常総代会開催 …… 1～4
総代決定 …… 5
畑作物共済(大豆) …… 6
農作物共済 …… 7
園芸施設共済 …… 8
収入保険・ノーサイくん …… 9
がんばる農家・共済部長紹介 … 10
地区担当表 …… 11
新採用職員紹介…… 12
獣医師だより・掲示板 …… 13

浜野浦の棚田(東松浦郡玄海町)

特集

第1回通常総代会開催

15議案が提出され全議案可決承認されました

新型コロナウイルス感染症予防の為、今回の総代会につきましては、規模を縮小して行いました。

議長を務める
西原 臣一郎（にしはら しんいちろう） 総代

全15議案を承認可決

佐賀県農業共済組合（NOSA－佐賀）の第一回通常総代会を、令和2年6月23日に佐賀市のアバンセで開催しました。

総代数210人のうち205人（本人出席29人、書面出席176人）の出席をいただきました。

議長には、佐賀市の西原総代が選任され、昨年度の事業実績や今年度の事業計画等について15議案が慎重に審議され、全て可決承認されました。

農業経営の支援と地域農業の発展のため、農業共済制度と収入保険制度の推進に取り組んでまいります。

組合長あいさつ

組合長理事 山下（やました） 一彦（かずひこ）

本日、佐賀県農業共済組合、第一回通常総代会のご案内を致しましたところ、総代各位には大変お忙しい中、ご出席を頂き誠にありがとうございます。

ご承知のとおり、本組合は令和2年4月1日、県内1組合として新たに発足致しました。1組合の安定的な運営が行えるよう効率的な組織体制を構築し、事務の簡素化、合理化を進め、引き続き農家負担の軽減に努めて参る所存です。

一方、昨年は8月末の大雨による水害と、9月に襲来した台風17号により管内の農畑作物、農業施設、農業機械等甚大な被害を受け、自然災害の恐ろしさ、事後の備えとしての農業共済の役割を痛感する年でもありました。

被害に遭われた農家の皆様におかれましてはお見舞い申し上げますとともに、適切な評価、迅速な共済金支払いにご協力くださいました関係各位に、心よりお礼申し上げます。

農業共済団体におきましてはこうした災害に一早く対応し、農業共済制度と農業経営収入保険制度の二つのセーフティネットを担う組織として「すべての農家に『備え』の種を届けよう」を目標にこれまで以上に生産現場に足を運び、農家の皆様から信頼を頂くことを第一に農業経営の安定と発展を力強く支えてまいりたいと考えております。

今後とも組合の運営に一層のご支援、ご協力を賜りますよう重ねてお願い申し上げます。

■提出議案

第11号議案
借入金の最高限度額について
- 50億円

第12号議案
損害評価会委員の選任及び家畜診療所運営委員の委嘱について
- 損害評価会委員270名
  家畜診療所運営委員15名

第13号議案
任意共済事業の保管中農産物補償共済の料率の設定について
- 補償期間① 120日
  補償期間② 1年間の2タイプ

第14号議案
任意共済事業の保管中農産物補償共済の全国農業共済組合連合会への保険実施に係る手続きについて
- 組合保有責任の100％を全国農業共済組合連合会へ保険

第15号議案
附帯決議

第6号議案
役員及び顧問の報酬について
- 総額 1,866万円

第7号議案
損害評価会委員、家畜診療所運営委員、損害評価員及び共済部長の報酬について
- 6,215万円

第8号議案
特別積立金の取り崩しの承認について
- 2,329万円

第9号議案
理事、監事の選任について
- 理事 22名
  監事 3名

第10号議案
余裕金の預入先金融機関について
- 管内JA、銀行等金融機関を指定

第1号議案
令和元年度事業報告書、財産目録、貸借対照表、損益計算書及び剰余金処分案並びに不足金処理案の承認について

第2号議案
定款の変更について
- 任意共済事業の仕組み改正に伴う保管中農産物補償共済の新設に係る変更について

第3号議案
事業規程の変更について
- 新型コロナウイルス感染症の影響拡大による共済掛金の払込期限の延長に係る変更
- 園芸施設共済事業の仕組み改正に伴う付保割合の引き上げ特約等の導入に係る変更
- 任意共済事業の仕組み改正に伴う保管中農産物補償共済の新設に係る変更

第4号議案
令和2年度事業予定計画書及び業務収支予算書の承認について

第5号議案
令和2年度事務費賦課額並びに徴収方法について
- 賦課総額 4億1,639万円

佐賀県知事祝辞

「新しい時代への一歩」

佐賀県知事　山口（やまぐち）　祥義（よしのり）

県内7つの農業共済組合が合併し、本年4月に新たにスタートされた「佐賀県農業共済組合」の第一回総代会が開催されますことを心よりお祝い申し上げます。

また、合併に至るまでの関係者の皆様のご努力に対し敬意を表しますとともに、組合員の皆様には、日頃から本県の農業生産の安定と発展にご尽力くださり厚くお礼申し上げます。

今年は、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、外食控えやイベントの自粛などによる農畜産物の需要低迷など、生産者の皆様は経営に苦しんでいらっしゃいます。このような中、貴組合の役割はますます重要なものとなっており、関係者の皆様には、農業経営のセーフティネットとして農家に寄り添い、力を尽くしていただいています。県としましても、農家の皆様が次の生産に向けて意欲をもって臨んでいけるよう、様々な支援を行うとともに、佐賀県産品を積極的に買って、食べて、いろんな形で応援する「佐賀支え愛」の輪を広げることで、皆様とともにこの局面を乗り越えてまいります。

『葉隠』の一節に、次のような言葉があります。

「時代の風というものは、変へられぬ事也。されば、その時代時代にて、よき様にするが肝要也。」

今、社会は大きく変わろうとしています。その時代をよりよくすることが大切だと説くこの言葉のように、このような時こそ、創造力を発揮し、新しい時代を見据え、新たな価値を生み出していかなければいけません。

皆様方におかれましては、このたびの第一回総代会を契機に、さらに団結力を高められ、新たな時代にスタートした「佐賀県農業共済組合」が多くの農家の皆様から、より親しまれる組合として大きく飛躍されますことを心よりお祈り申し上げます。

令和元年度 事業実績

共済金額 4,842億7,339万1,881円　支払金額 62億9,547万4,797円

農作物共済

水稲	引受面積	2,187,084.3a
	共済金額	136億4,618万3,966円
	支払共済金	47億772万6,134円
麦	引受面積（R2年産）	1,850,011.3a
	共済金額	70億2,022万9,645円
	支払共済金（R1年産）	3,129万4,042円

家畜共済

死亡廃用	引受頭数	88,768頭
	共済金額	327億7,297万6,501円
	支払共済金	5億2,228万1,171円
疾病傷害	引受頭数	55,458頭
	共済金額	6億8,645万512円
	支払共済金	4億1,208万5,997円

果樹共済

うんしゅうみかん	引受面積（R2年産）	15,364.2a
	共済金額	2億4,000万3,000円
	支払共済金（H30年産）	0円
なし	引受面積（R2年産）	4,237.6a
	共済金額	1億6,541万8,000円
	支払共済金（R1年産）	69万5,940円

畑作物共済

大豆	引受面積	699,235.3a
	共済金額	34億8,248万8,257円
	支払共済金（H30年産）	2億8,452万5,975円

園芸施設共済

引受棟数	7,532棟
共済金額	169億2,430万9,000円
支払共済金	6,060万4,748円

建物共済

引受棟数	31,310棟
共済金額	3,727億9,280万円
支払共済金	1億8,853万9,472円

農機具共済

引受台数	12,470台
共済金額	363億253万円
支払共済金	8,772万1,318円

https://www.nosai-saga.or.jp/

令和2年度 事業計画

共済金額 4,708億8,962万8,000円

農作物共済

水稲	引受面積	2,146,530a
	共済金額	133億7,959万6,000円
麦	引受面積	1,788,700a
	共済金額	65億6,942万7,000円

家畜共済

死亡廃用	引受頭数	81,901頭
	共済金額	296億165万6,000円
疾病傷害	引受頭数	52,107頭
	共済金額	6億2,772万円

果樹共済

うんしゅうみかん	引受面積	15,500a
	共済金額	2億4,450万円
なし	引受面積	4,300a
	共済金額	1億6,620万円

畑作物共済

大豆	引受面積	681,694a
	共済金額	33億7,799万9,000円

園芸施設共済

引受棟数	7,484棟
共済金額	164億7,376万円

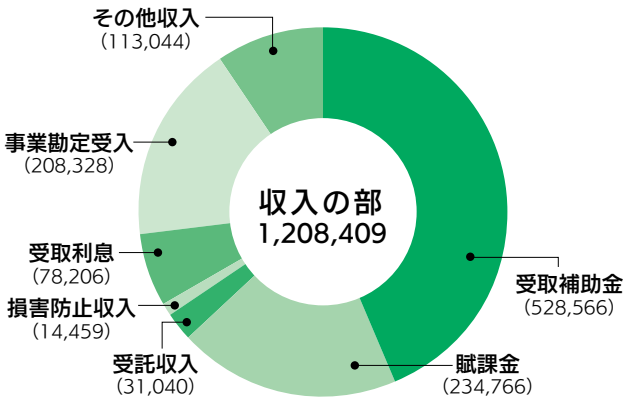
建物共済

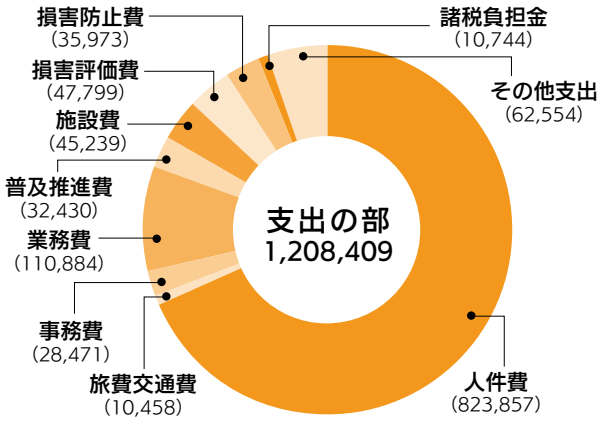
引受棟数	31,057棟
共済金額	3,644億5,568万円

農機具共済

引受台数	12,467台
共済金額	359億9,309万円

令和2年度 業務収支予算 (単位:千円)





総代210人が決定

旧組合では、多くの総代の皆さまに組合運営へのご協力をいただき、ありがとうございました。

新組合設立に伴い、総代選挙が5月21日に行われ、総代210名が決定しました。組合員を代表して、今後活躍していただくこととなります。

（任期は令和2年6月1日から令和5年5月31日までの3年間）

佐賀支所（44人）

中村茂徳
馬郡理益
野田悦伸
志岐優郎
小部英敏
堤雅文
井手勝義
松永康弘
雪竹義雄
永渕昭
千綿文太郎
山口利治
永渕敏信
山崎光正
山本秋康祝
西原政則
春野重敏
樋口代造
重松泰朗
池田泰士
本村恭則
今泉俊晴
西原臣一郎
角町貞伸
瀬戸口泰之
江頭道夫
大園敏明
江口嘉則
坂田和史
御厨悟
山田直弘
山田勝彦
松尾直樹
中野洋
内田法幸
山本正明
渕田和好
池田幸治
成富義則
光野幸太郎
野中剛
兵動誠治
森永保利
藤瀬嘉正

三神支所（30人）

八谷和明
中原雅人
古澤繁雄
牟田口善弘
小川芳則
樋口光輝
徳永定行
大庭和幸
髙山芳晴
中村芳典
松田敏
米倉正春
手塚隆美
吉田博孝
木下幾久
久保貞巳
天本信治
鳥飼紀雄
古賀英樹
野田保徳
舟木壽
馬郡文男
斉藤逸実
宮原浩二
高柳勝義
岡和成
末永敏秋
大川國光
矢動丸勝彦
鶴田一洋

小城多久支所（22人）

合六健一
柴田武彦
鷲崎隆文
森永宗治
山下富男
梶原義仁
永石憲彦
宮島寿一
於保孝博
藤田靖直
合瀬健一
池田忠博
大島好政
古賀英至
塚原哲
八頭司勤
田中健史
西村浩幸
田代正成
渡島正規
橋間春千代
中野茂

東松浦支所（33人）

坂本忠義
脇山正記
谷口政見
井上茂
向堅司
宮﨑孝允
井本忠行
熊本誓喜
小川広海
橋本英樹
荒巻敏寿
佐々木正文
吉村豊蔵
岡本栄治
長尾勇次
中島廣
毛利五男
井上明男
塚辺鉄雄
久我邦浩
田中宏
柴田肇
山口伸彦
山添兆
石田万吉
井上政之
青木準一
古舘浩
岡本幸治
山口英樹
山口辰巳
宮田信稔
榎

伊万里有田支所（23人）

副島勝彦
松本城二
大川内雅徳
坂口尚之
小旗寛十郎
畑山義人
田中充
富永泰弘
吉野一広
吉原政隆
平山広喜
原憲人
永良俊史
山田高雄
吉永直満
幸松伝司
多久島美隆
山本一郎
大屋敏春
石橋一也
山口輝雄
清水賢一
田代修一

杵島支所（39人）

石橋新次
山﨑保昌
大河内一利
井手辰己
松尾英明
松岡義信
鈴山保信
小柳満
野田仁
草場敬之
浦川宗博
浦郷宏明
宮原秀幸
岩橋耕作
岸川研二
井上高
井上勝則
小野正光
田中茂
釘本和仁
諸岡俊幸
岩永拓也
吉岡保則
坂井末弘
溝上博信
小野博文
川﨑光亀
溝口歳廣
田島喜之
副島信義
野田正己
小野敏
香月幸雄
森英昭
定松雅孝
白武真澄
吉原政幸
白武政秋
笠原治

鹿島藤津支所（19人）

田中雅己
井手勝則
笠継健吾
鶴克次
中村啓信
木原貞海
山口誠吾
森和生
林田米生
見陣泰幸
上瀧文善
桑原孝次郎
小柳政文
田口敏明
山口晶弘
山口一利
山口満夫
小林秀男
土田秀明

※敬称略

畑作物共済（大豆）

◎補償期間 …… 発芽期から収穫まで

◎加入面積基準 …… 大豆の栽培面積が5アール以上の方

◎対象となる災害（共済事故） …… 風水害、干害、土壌湿潤害などの自然災害及び鳥獣害、病虫害

引受方式	補償割合（支払開始損害割合）	補償内容
一筆方式（令和3年産まで）	7割（3割）	耕地一筆ごとに、※基準収穫量の3割を超える減収があったときに共済金を支払います。
半相殺方式	選択制 8割（2割） 7割（3割） 6割（4割）	組合員ごとに、被害耕地の減収量の合計が、組合員の※基準収穫量の2、3、4割を超える場合に共済金を支払います。
全相殺方式	選択制 9割（1割） 8割（2割） 7割（3割）	組合員ごとに、組合員の※基準収穫量から出荷データ等で把握できる実収穫量を差し引いた数量が1、2、3割を超える場合に共済金を支払います。
地域インデックス方式	選択制 9割（1割） 8割（2割） 7割（3割）	組合員ごとに、圃場の市町村統計単収を基に算定された減収量が、基準単収の1、2、3割を超える場合に共済金を支払います。

※基準収穫量とは、「平年収量」のことで、その年の天候や肥培管理等が平年並みだった場合に見込まれる収量です。
なお、全相殺方式においては、最近5カ年の出荷データ等のうち中庸3カ年の出荷量を平均した数量です。

掛金納入期限のお知らせ

令和2年 8月20(木)まで

ご注意ください！
期限までに掛金等の納入がなかった場合、加入の申し込みをされた方でも共済関係は解除となり、補償できなくなります。期限を過ぎて納入した場合も同様ですので、必ず期限内に納入をお願いします。

（R1年8月末水害写真）

（R1年8月末水害写真）

平成31年産 大豆 共済金支払状況

支所名	引受戸数(戸)	引受面積(a)	共済金支払対象		支払共済金(円)
			戸数(戸)	面積(a)	
佐賀	1,097	239,122.1	1,061	23,2681.3	538,762,328
三神	1,271	171,664.3	1,069	153,077.4	240,998,200
小城多久	571	64,495.2	532	61,055.0	146,299,877
東松浦	9	454.0	5	317.1	171,820
伊万里有田	241	12,898.6	175	10,730.8	8,994,621
杵島	1,351	171,725.9	1,254	166,470.4	380,839,551
鹿島藤津	481	38,875.2	455	37,260.7	51,044,006
計	5,021	699,235.3	4,551	661,592.7	1,367,110,403

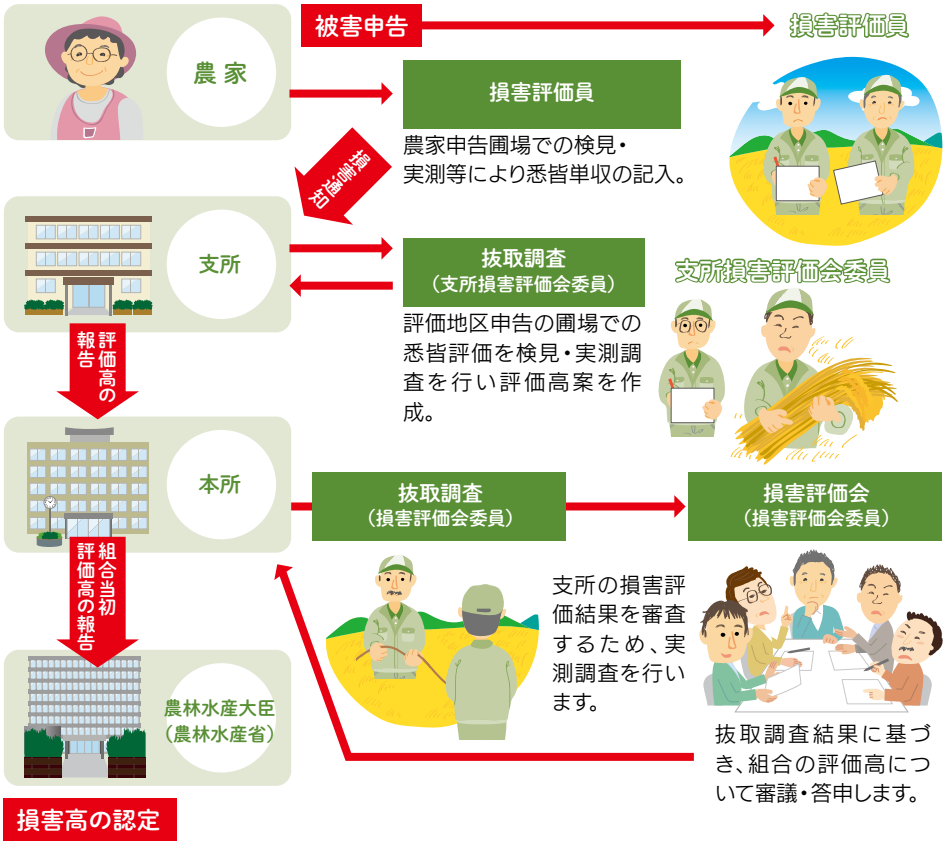
水稲の損害評価が始まります

被害申告の方法

●収穫前に圃場を見回り、生育状況や被害の有無をよくご確認ください。
引受収量を下回る減収等が見込まれる圃場は、被害申告をしてください。

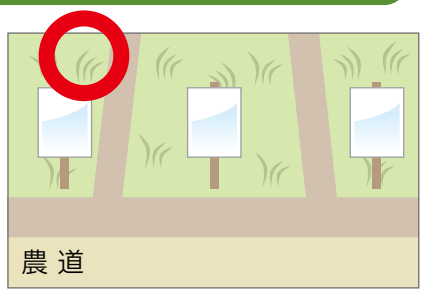
※損害評価が終わるまでは収穫を行わないでください。
また、収穫された圃場は被害申告できませんのでご注意ください。
（半相殺方式・一筆方式・全相殺方式にご加入の場合）

損害評価の流れ

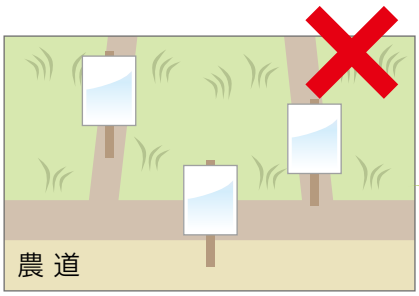


立て札の立て方ポイント

刈取りが終わるまで外さないでください。



良い例　圃場の中（道路側）に立てる。



悪い例　圃場と圃場の間でどの立て札かわからない。
圃場の中に立っていない。

（注）一筆方式は令和3年産までで廃止されます。

災害に備える

近年、台風・大雪・豪雨による水害など予測できない災害に見舞われ、農業用ハウスが倒壊する事故が全国的に増加しています。佐賀県内においても昨年、豪雨・台風による施設本体の倒壊や附帯施設の浸水被害が発生しています。日頃の点検・補修と併せて、園芸施設共済に加入し、万一の損害に備えましょう。

◎加入できるもの

ガラス室、ビニールハウスが加入できます。

※加入できる基準は、設置面積の合計が1アール以上です。

※施設本体と併せて、施設内の農作物や附帯施設も加入できます。

また、撤去・復旧に要する費用についても補償対象にできます。

◎補償対象となる事故

風水害、火災、爆発、病虫害、鳥獣害、落雷、車両などの衝突。

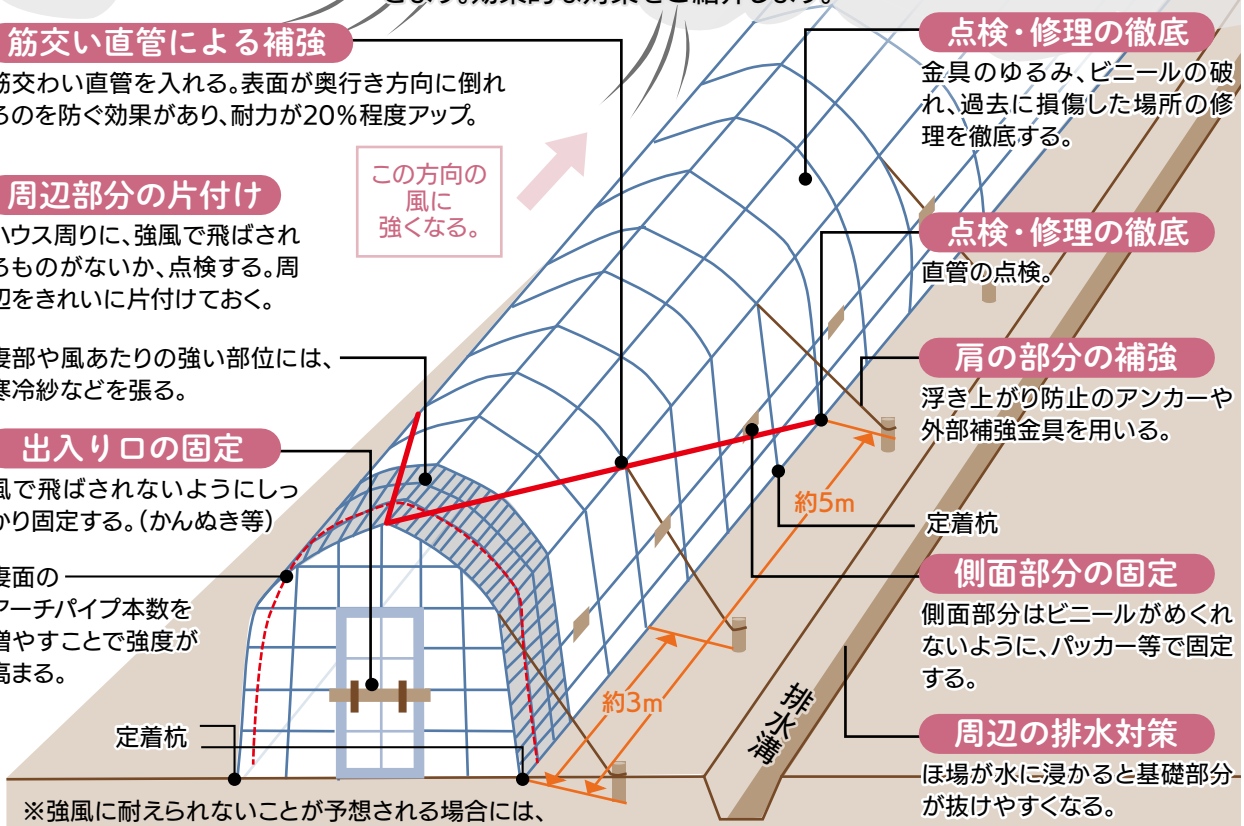
◎補償期間

掛金納入の翌日から1年間です。

未被覆期間を含めた1年間の加入となります。

台風接近前の対策

「パイプハウス」は台風などの自然災害に弱いのが実態です。補強資材などを有効な位置に取り付けることで、ハウスの強度を高めることができます。効果的な対策をご紹介します。



筋交い直管による補強
筋交わい直管を入れる。表面が奥行き方向に倒れるのを防ぐ効果があり、耐力が20%程度アップ。

周辺部分の片付け
ハウス周りに、強風で飛ばされるものがないか、点検する。周辺をきれいに片付けておく。

妻部や風あたりの強い部位には、寒冷紗などを張る。

出入り口の固定
風で飛ばされないようにしっかり固定する。(かんぬき等)

妻面のアーチパイプ本数を増やすことで強度が高まる。

定着杭

点検・修理の徹底
金具のゆるみ、ビニールの破れ、過去に損傷した場所の修理を徹底する。

点検・修理の徹底
直管の点検。

肩の部分の補強
浮き上がり防止のアンカーや外部補強金具を用いる。

定着杭

側面部分の固定
側面部分はビニールがめくれないように、パッカー等で固定する。

周辺の排水対策
ほ場が水に浸かると基礎部分が抜けやすくなる。

※強風に耐えられないことが予想される場合には、あらかじめ被覆のビニールを除去し、パイプのみにしておけば、施設の破損は免れる。

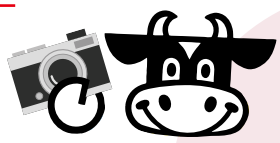
被害を受けてしまった時は

速やかにお近くの支所にご連絡ください。職員が損害評価に伺います。台風により被害が多発した場合、職員の確認が遅れてしまうことがあります。

職員の確認前に修繕等を行う場合は、次の対応をお願いします。

❶被害状況が分かる写真を複数枚撮影してください。

❷被害を受けた被覆材等を保存してください。



お手数をおかけしますが適正な損害評価を実施するためご協力ください!

収入保険

収入保険に加入して、さまざまなリスクから農業経営を守りましょう

○個人の方は、令和3年1月1日から開始する保険期間の加入申込を受付しています。
○法人の方は、会計期間が始まる1ヶ月前までにお申し込みください。

収入保険とは

▼農業経営品目全体の販売収入を補償します。

▼自然災害による収量減少だけでなく、市場価格の低下なども補償の対象です。

補てんされる内容例

- 自然災害や鳥獣害などで収量が低下した
- 市場価格の低下
- けがや病気になってしまい収穫できない
- 盗難や運搬中の事故にあった

など

加入条件

青色申告(簡易的な方式を含む)を実施していることが条件です。

※青色申告実績5年以上が基本ですが、1年分でも加入できます。

加入者の声

小城市牛津町
松尾　正人（まつお　まさと）さん(66)
ナス、みかん

ハウスでナス22aと露地でみかん50a栽培しています。経営の主体はナスです。

今までの園芸施設共済では、作物に対しての補償が充実しておらず、不安がありましたが、説明会や部会等で制度の内容を聞くにつれて興味がわき、収入保険に加入しました。収入保険は、自然災害による減収だけでなく、自身の病気や事故、市場価格の低下による減収などに幅広く対応ができ、補償が適用されるので、魅力的だと思います。また、つなぎ融資もあり、手続きも簡単で保険金も即座に支払われたので本当に助かりました。

共済組合には今後、収入保険に加入される方にも、制度の周知の徹底と丁寧な内容説明をお願いしたいと思います。

特に単品目の農業者に対して入ってよかったと言われるように推進を行っていただきたいです。

他にもこのような声をいただきました!

唐津市　Y さん
みかん、キウイフルーツ

最近では、集中豪雨や台風等、自然災害が多くなってきていることから、新聞で収入保険のことを知り、加入することを決めました。農業は自然と向き合っていかなければならず災害もつきものですが、収入保険は自然災害による減収等に幅広く対応してもらい、農家に寄り添い安心して手軽に加入できる保険と考えています。青色申告にて加入手続きが行え、収入を補償してもらえることもあり、このような手厚い保険は他にないものだと思っています。

今年は新型コロナウイルスによって農作物が売れなくなり、大量消費もできず収入が大幅に減って悩まされているかと思うので、収入保険に加入することをお勧めします。

ノーサイくんに聞いてみよう!

コロナウイルスの影響を受けて悩んでいませんか?

Q 新型コロナウイルスの感染拡大防止対策の影響で販売収入が減少した場合、収入保険の補償の対象になるのですか?

A 補償の対象です!収入保険は、農業者の経営努力では避けられない様々なリスクによる収入減少を補償します。新型コロナウイルスの感染拡大防止対策の影響によって、販売収入が減少した場合も、補償の対象です。

がんばる農家

小城市牛津町
田中（たなか）　充（みつる）さん
（22歳）
経営規模：きゅうりハウス
（10.8a）

米麦農家とハウス栽培の両立を目指しています

私の実家は米麦農家です。

昨年から新しくハウスを建て、新規就農者としてきゅうりを栽培しています。農業には興味があったので、基本的な知識を学ぶため高校卒業後は佐賀農業大学校へ進学し、大学校卒業後はより多くの知識を得るため、一年半施設園芸農家の方に研修に行きました。

きゅうりは早朝に収穫を行い、それ以外の時間で手入れを行っています。今の時期は5時半ごろから行っています。毎日の作業の中でなかなか時間が取れないこともあり、休日という休日はないですが、空き時間にはスポーツや映画などのTV鑑賞をしてリフレッシュしています。

今後の展望としては、今年新たにハウスの増築を行う予定で、雇用も計画しています。現在の栽培面積の2倍の作付面積になるので栽培管理の面で疎かにならないように、またゆくゆくは実家の米麦も私が継いで、ハウス栽培との両立を目指して頑張っていきたいと思います。

わが町の共済部長さん

孫に美味しいコメを

共済部長を務めて2年目になり、今年度からは、損害評価会委員を兼務することになりました。

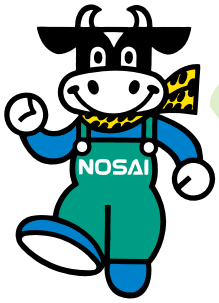
私は4年前、JAを退職後から専業農家として農業に取り組んでいます。農業は毎年、同じ作業の繰返しと軽んじていましたが、その年の状況によって農作業の対応が必要であり「農業は常に勉強」と感じているところです。

昨年は、風水害・ウンカ被害など、農業にとって大きな痛手となりました。こうした予期せぬ災害に見舞われた時に重要な役割を担っているのがNOSAI制度と考えているので、今後も組合員のことを考えながら、共済制度の普及推進に努めていきたいと思っています。

これからは、孫に美味しいコメを食べさせられるように、健康に十分気をつけて頑張っていきたいです。

佐賀市高木瀬町
永渕（ながふち）　昭（あきら）さん
（63歳）
経営規模：水稲3.2ha

地区担当表



私たちが担当します。
よろしくお願い致します。

東松浦支所	唐津市	唐津東部・北波多	金野尾　敦
			加茂　都昭
			鶴田　周也
		唐津西部	青木　邦雄
			山口　一成
			藤田　真也
		浜玉・七山	阿部　寛之
			中山　宏実
		厳木・相知	髙添　正光
			山口　達也
		肥前	中山　翔太
			正野　貴也
		鎮西・呼子	坂本　恒喜
			中山　聖也
	玄海町	玄海	山口　洋史

伊万里有田支所	伊万里市	大川内・大坪	原　新二郎
		伊万里	松尾　匡規
		黒川・波多津	谷崎　正昭
		南波多	梅村　和正
		大川	高添　法孝
		松浦	犬塚季詩子
		二里	金子　友洋
		東山代・山代	前田　茂樹
	有田町	大山	柴田　公康
		曲川・有田	立部　直樹

杵島支所	武雄市	武雄・朝日	久原　智幸
		若木	大串　翼
		武内	野田　典里
		西川登・東川登	永田　浩美
		橘	中村　登
		山内・住吉	中原　美幸
		北方・橋下	大野　篤
	大町町	大町	山下　達也
	江北町	江北	吉丸　輝治
	白石町	須古・六角・白石	島ノ江正人
			片渕　暢也
		北有明	中道　正直
		福富	片渕　亨
		南有明・有明干拓	渕上浩太郎
		錦江・竜王	小森　弘
		有明干拓	高橋　慎弥

鹿島藤津支所	嬉野市 鹿島市	嬉野（下野）・吉田	市丸　敏清
		塩田・久間	森永　伸隆
		嬉野（下宿・不動山・岩屋川内）	吉村　克之
		鹿島・五町田	冨岡　靖博
		浜・七浦	木原　祐也
		中央	白川　礼奈
		能古見	森田大二郎
	鹿島市 太良町	太良（糸岐）・大浦	野中　喜徳
		古枝・太良（多良）	鶴田　健

佐賀支所	佐賀市	本庄・久保田・北山	西岡　啓司
			田代　涼
		西与賀・久保泉・東与賀	鶴丸　隆士
			池野　廣将
		北川副・嘉瀬・諸富	中溝　英智
			坂田　雄亮
		蓮池・南川副・松梅	石丸　秀幸
			糸山　裕太
		巨勢・兵庫・大詫間	田中　芳徳
			南川　雅哉
		高木瀬・西川副・春日	平山　聖
			髙柳　景蔵
		金立・中央・中川副・南山	山田　康裕
			飯盛　貴英
		鍋島・川上・小関	西川　政直
			外尾　貴大

三神支所	神埼市 吉野ヶ里町 佐賀市	神埼	佐藤　史織
		仁比山	志岐　麗奈
		西郷	中牟田了一
		城田・境野	真崎吉二三
		千歳	真木　崇文
		三田川	松田　隆広
		東脊振	中島　鉄也
		脊振・三瀬	一番ヶ瀬達也
	鳥栖市 基山町	鳥栖・基里・旭	古川　敬司
		田代・麓・基山	寺崎　修
	みやき町 上峰町	中原	高尾　健
		北茂安	佐藤　亜美
		南茂安・三川	西原真佐江
		上峰	大隈　亮介

小城多久支所	多久市	多久・西多久	荒木　勝敏
		南多久・東多久	中村　茂樹
		北多久・東多久	岸川　孝之
	小城市	小城・三里・三日月	諸泉　義人
			今泉　英規
			宮原　祐介
		牛津・芦刈	北川　恵治
			大塚　遼
			中島　大樹

新採用職員紹介

令和2年4月1日付けで、一般職12名の職員が採用になりました。**よろしくお願いします！**

小城多久支所　第二事業課
家畜係
大塚（おおつか）　遼（りょう）

農家の出身ではないですが、日々の業務の中で勉強と経験を積んでおります。組合員の皆様の力になれるように1つ1つの仕事を丁寧に取り組みますので、よろしくお願いします。

三神支所　第一事業課
農作物係 兼 畑作物係
真木（まき）　崇文（たかふみ）

自分の仕事に誇りをもって、学びの姿勢と謙虚な心を忘れず、一生懸命農家の皆さんの力になれるように頑張ります。

佐賀支所　第一事業課
農作物係
飯盛（いさかり）　貴英（たかひで）

以前は農薬製造に従事しておりました。早く仕事を覚えて農家の皆さんのお役に立てるよう頑張ります。

佐賀支所　第二事業課
家畜係 兼 園芸施設係
南川（みなみがわ）　雅哉（まさや）

他業種からの転職となります。今までの経験を活かし、早く農家の皆様のお力になれるようように尽力してまいります。

鹿島藤津支所　第一事業課
畑作物係 兼 農作物係
白川（しらかわ）　礼奈（れいな）

1日でも早く農家の皆様のお役に立てるよう頑張ります。宜しくお願い致します。

杵島支所　第一事業課
畑作物係 兼 果樹係
高橋（たかはし）　慎弥（しんや）

4月から新規採用となりました。1つ1つしっかりと仕事を覚え、農家の皆様に貢献できるよう頑張ります。

伊万里有田支所　第二事業課
家畜係
松尾（まつお）　匡規（まさき）

明るく元気に向上心を持って仕事に取組み、組合員さんの声に耳を傾けながら佐賀農業発展の力になれる様、頑張って行きます。

東松浦支所　総務課
庶務経理係
鶴田（つるた）　周也（しゅうや）

まだ右も左もわからないふつつか者ですが、農業経営の安定と発展を目指して一生懸命努力してまいりますので、何卒宜しくお願い致します。

本　所　園芸任意課
農機具係
藤田（ふじた）　雄詩（ゆうし）

農業共済組合の一員として、1日でも早く仕事を覚え、組合員の皆さんに貢献できるよう日々精進いたします。

本　所　総務課
経理係
中島（なかしま）　拓哉（たくや）

明るさを忘れず、出来ることから真摯かつ貪欲に取り組んでいきたいと思います。よろしくお願いします。

本　所　総務課
庶務係
溝口（みぞぐち）　誠大（まさひろ）

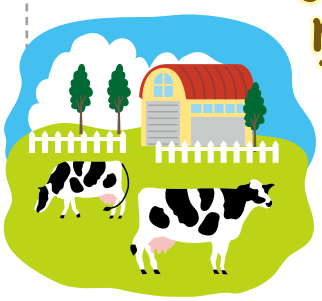
日々の仕事に責任感を持ち、何事にも一生懸命仕事に取組みたいと思います。よろしくお願いします。

本　所　総合対策課
総合指導係 兼 システム係
高橋（たかはし）　佑宜（ゆうき）

皆さまにいろいろご指導いただくこともあると存じますが、どうぞよろしくお願いいたします。

獣医師だより

NOSAIの獣医師が家畜を飼う上で注意したい病気などについてお話します。



『臭近閉』に気を付けよう

東西松浦家畜診療所 獣医師 水田 啓介

昨今、新型コロナウイルス対策として「『三密』に気を付けよう」と叫ばれていますが、SNS等では隣国の誰かさんの名前をもじって「『集近閉(シュウキンペイ)』に気を付けよう」と言われているのをご存じですか?

今回はさらにこれを牛用に改変して「『臭近閉』に気を付けよう」なんて標語を作ってみました。

「臭」…人の目線で感じる堆肥の臭いは、牛の目線だともっと辛いものになります!

「近」…牛にもソーシャルディスタンスを!ストレスなく穏やかに。

「閉」…換気が一番!障害物やファンを効果的に配置して空気の流れを作りましょう。

元の標語はウイルス対策として使われていますが、『臭』『閉』対策は湿度管理(熱中症に関わる)に、『近』対策は闘争防止に、と様々な病気の予防に繋がります。みなさんも『臭近閉』に気を付けて牛に穏やかな環境を提供してあげましょう!

役員選任について

任期令和2年7月1日から3年間

■理事

【旧】中村 昌輝(みやき町)
岩永 雅弘(伊万里市)

【新】江越 博則(みやき町)
山口 則久(有田町)

■監事

【旧】吉永 修 (伊万里市)

【新】岩永 嘉之(有田町)

※令和2年4月1日県一組合発足時の役員から代わられた方のみ掲載しております。

掛金納入期限のお知らせ

水稲共済

期限内納入をお願いします。

令和2年7月31(金)まで

新型コロナウイルス感染の影響による納入期限の延長について

【対象】

新型コロナウィルス感染症の影響により、収入保険の保険料や農業共済の共済掛金に支払いが困難であることの申出を農業共済組合に行っていただいた農業者の方。

【内容】

1 収入保険

保険料、積立金、付加保険料(事務費)の支払期限を保険機関を開始する日から起算し、11ヶ月を経過する日を限度に延長する。

2 農業共済

①農作物共済、畑作物共済、果樹共済の共済掛金の支払期限を、共済目的等ごとに、収穫期の1ヶ月前までを限度に、最長令和2年9月30日まで延長する。

②家畜共済、園芸施設共済の共済掛金の支払期限を、最長令和2年9月30日まで延長する。

3 加入申請手続の対応

対面での手続が困難な方につきましては、電話での加入申込を承ります。(申請書類は後日提出いただきます)

NOSAI佐賀へのお問合せ・ご連絡先

東西松浦家畜診療所	0955-82-3911
東西松浦家畜診療所肥前出張所	0955-54-0037
東西松浦家畜診療所伊万里有田出張所	0955-23-2045
東松浦支所	0955-78-1877
伊万里有田支所	0955-23-2045
杵島支所	0952-84-6411
鹿島藤津支所	0954-62-2739
本所	0952-31-4171
佐賀支所	0952-45-0133
三神支所	0952-52-2964
小城多久支所	0952-66-0256

詳しくは最寄りの各支所へお問合せください。

発行／佐賀県農業共済組合 発行日／2020年7月
〒840-0805 佐賀市神野西4丁目4番14号
TEL0952-31-4171 FAX0952-30-7387
HP：https://www.nosai-saga.or.jp/

NOSAIさがは環境に優しい植物油インキを使用しています。
VEGETABLE OIL INK